

S45 田口様からの投稿

S45 田口栄夫様から投稿いただきましたので紹介いたします。

田口様は長らく外国にお住まい、空手道部との連絡は途切れいらっしゃいましたが、最近偶然に尚武第22号をインターネットでご覧になり、事務局に連絡いただきました。

星霜の移り早く令和7年に喜寿を迎えます。半世紀以上の外国生活になります。気が付けば空手部の方々とは連絡が取れなくなりました。お世話になった人たちも多いですし、この場を借りて改めてお礼申し上げます。私の経験がもしかしたら役に立つこともあるかと思い、投稿するものです。

内容は、自分なりに組み立てた健康法です。臨死体験をもとにしていますが、それまでに至る経過も含め、数回に分けて発表したいと思います。

第一章 ある春の日に

年を重ねると、自然の美しさに敏感になってくる。自然に帰る喜びを感じている矢先、ある日、、、

・春の訪れ

桜の花が散り、木蓮の花が舞い落ちる。今やツツジが満開を迎え、北国は何かと慌ただしい。道を進むと、ふるさとを思い出させるリンゴとタンポポの花が咲き誇り、川沿いにはスイセンが黄色と緑の美しい組み合わせを見せる4月の中旬。部屋の中に静まり返るのはもったいない。外へ飛び出し、心躍らせながらエルベ川へと向かう。12年前に引っ越してからずっと通い続けるコース。30分歩けば目的地に到着する。河岸に辿り着くには、名を冠した「天国の階段」と呼ばれる136段の階段を降りねばならない。そこは2023年 Time-Magazin より世界で最もインスピレーションを呼び起こす場所、天国と大地を繋ぐ偉大な接点と称された聖地。

・階段の由来

2015年に世界文化遺産に指定された港の倉庫からハンブルクの西端まで、エルベの川岸には16kmに及ぶ散歩道が広がる。この道は、市街地に近い部分では車道と交わる箇所もあるが、ほとんどが歩行者専用の道路として整備されている。道の中間地点には、季節を問わずに人々が集まる賑やかな場所がある。

このエリアは風光明媚であり、魚料理店が軒を連ね、砂浜も広がっているため、遠方から訪れる旅人も少なくない。少し離れた場所には川辺と車道を結ぶ急な階段があり、階段を見上げると細長く伸び、大木に囲まれた景色が広がり、遠くには青々と広がる天空が見える。天国へのはしごと銘打つこの階段は、訪れる人々に深い感動を与えていた。所謂天国への階段である。

・階段の出会い

ゆっくりと一步一步、大地を足心で感じながら階段を下りる。その先には、後ろから軽やかに駆け下りて来た細身のご令嬢の姿があった。若さは素晴らしいものである。足もとに到達し、驚きを禁じ得ない光景が広がる。赤らんだ顔をした70歳近いおばあさまが、ニコニコしながら語る。「動かないと止まってしまうのよ。私の旦那はね生涯船員として働き、定年後部屋で長い間ゴ

ロゴロしていたある日、部屋の壁を塗っていた最中に倒れてしまったの」。それ以降、ご令嬢かれこれ 10 余年猛訓練されてるという。

「本当？ あなたは素晴らしい場所にお住まいですね。私は車でここまで来ているのに」と羨望する彼は、昨年の夏に出会った今年 80 歳になるデンマークの衣服業者で、中国を何度も訪れたことがあるという。ゆっくりと 90 段の階段を登り、少し休憩してから再び下りる。これを 21 回ほど繰り返す。21 回という不思議な数字に惹かれて尋ねると、「2000 歩を目標としているからですよ。90 の 21 倍はいくつかな？」と楽しげに胸を張る。そのふくらはぎは筋肉隆々で、ウサイン・ボルトも驚いたそうだ。5 年ほど前にがんの手術を受けた人の足とは思えない。こうして、天国の階段を彷徨う奇人は 3 人となった。3 人とも皆過去の苦い経験を克服する為に集まっている。

空青くながれる雲は絶えずして

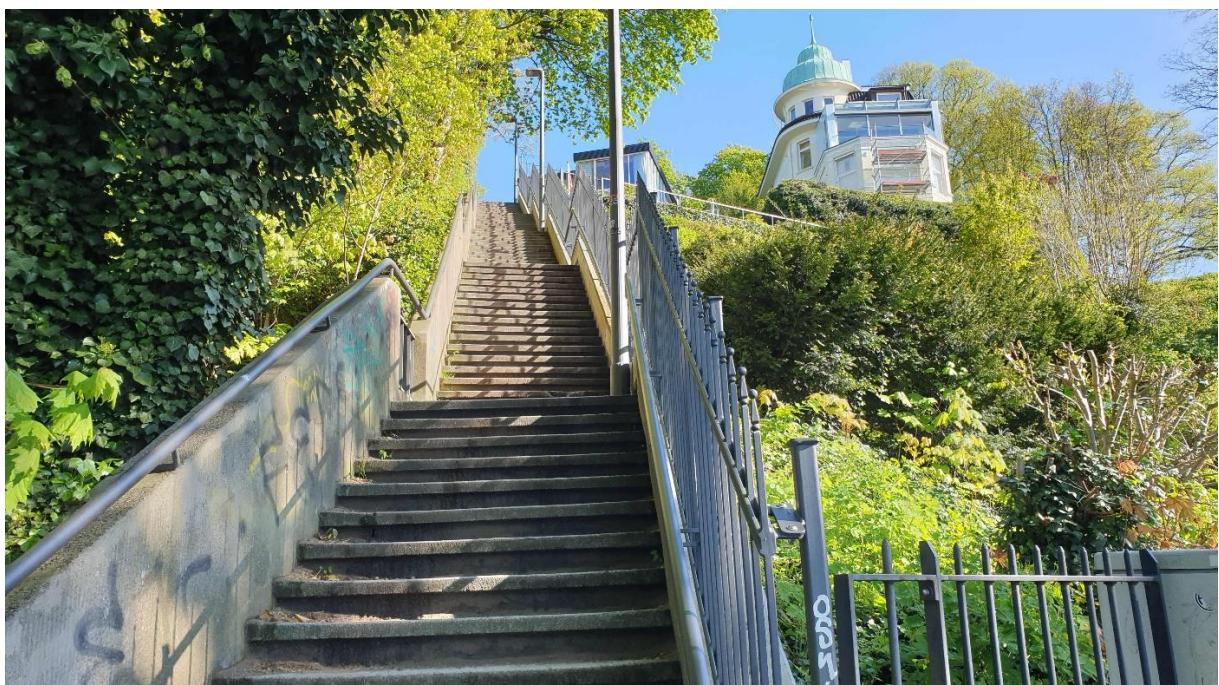
この階段は我々に戦いを挑み挑発してくる。ある日、軽はずみに挑発に乗ってしまった。駆け足で昇り降り 3 往復を果たしそれでも物足りないので、すぐ近くにある別の階段にも挑戦し帰路に着く途中、突然、急速に全身から力が抜け、歩行困難になったため公園のベンチにあおむけに横たわった。空は青く澄みきって美しい。やがて目の前が白い雲に覆われ、意識が遠のいていく。自分はもう天国への階段を登りかけているのだろうか。呼吸すら必要もない、心地よく幸せなひとときが流れる心静かな時間、、、

…その後

天国の門は幸い閉じていた。帰り道、1 キロ離れた自宅まで二時間以上かけて辿り着く。その後病院でステント 3 個ほど埋め込まれ、3 週間のリハビリを経て生活に戻ることができた。危ない橋を渡りかけたのはこれで二度目。一度目は首を絞められ、そのまま失神。

瞑想で、長い間呼吸を止めているうちに、気持ちが落ち着き心静かな時間が流れ、そのまま熟睡する事がある。これらの経験を通じて、今確信していること、それは、

最後のひと時は、平和に通過できます。



※メールが文字化けするとの連絡を頂きましたので、PDFを添付します。

<OB・OG会費納入のお願い>

OB・OG会費は

一口5,000円。現役世代は2口以上をお願いします（現役世代の解釈は各自の判断による）。卒後5年間の年会費は3,000円とする

・銀行振り込み 七十七銀行 船岡支店 普通 5467012 東北大学空手道部OB会

・郵便局振り込み ゆうちょ銀行 02210-3-108952 東北大学空手道部OB会

<東北大学空手道部HPについて>

<http://touhoku-karate.boy.jp/>

会員専用ページパスワード:tksince1956

<名簿管理担当より>

住所、メールアドレス等の変更の際にはご連絡ください。

東北大学空手道部OB・OG会 会長代行 小林秀行 080-5177-7790